

木場小だより

令和6年6月7日

小松市立木場小学校
校長 小山貴子

教育目標：自ら学び 心豊かでたくましく、
未来の創り手となる児童の育成



TEL：0761-44-2803
FAX：0761-44-5974
kiba-e@kec.hakusan.ed.jp

大杉での合宿



警報級の雨の予報が出ていた28日、5、6年生が大杉みどりの里に出かけていきました。学校ではずっと天気のことを心配していましたが、大杉ではそこまでの降雨はなく、雨バージョンながら予定していた活動を行うことができました。1日目は木工クラフト、イワナつかみ、ドッジボールを終え、キャンプファイヤーでは、それぞれのグループが工夫したゲームでみんなを盛り上げました。2日目は天気も好転し、野外すいさんを行いました。東園地での学習の成果か、火の管理が上手で、どの班もおいしいカレーライスを作ることができました。学校を離れ、のびのびと活動した木場っ子達は、友だちと協力して物事を成し遂げることの達成感はもちろん、つらさや楽しさを分かち合える友達の存在のありがたさを実感して学校に帰ってきました。

交通安全教室

5月22日、小松警察署、交通推進隊、育友会の皆様のご協力をいただき、交通安全教室を行いました。警察官の方からは、自転車の乗り方は



もちろん「ぶたはしゃべる（ブレーキ、タイヤ、反射鏡、車輪、ベル）」の点検個所について教えていただいた後は、1、2年生が歩行練習、3、4年生が自転車に乗っての練習を行いました。5、6年生は教室で担任と共に交通事故から身を守るための学習を行いました。いつも以上に慎重に歩いたり自転車に乗ったりしましたが、普段でも同じような慎重さを持ってほしいです。

翌23日には、加賀市で通学途中の生徒の痛ましい事故がありました。ご家庭でも再度安全についてお話しくださり、各々が自分の命を守る行動がとれるようになってほしいと願っています。



奉仕作業 ありがとうございました



2日の育友会の奉仕作業には、多くの会員の皆様にご参加いただき、プールのテント張りや側溝の泥上げ、古墳周辺の草刈り等、様々な作業をしていただきました。今年は子ども達も担当の花壇の草むしりをした後に運動場に出る等、作業の段取りもよく、親子で草むしりをしている姿がとても素敵でした。ふと顔を上げると、150周年を記念して植えた月桂樹の枝が、新しくやわらかな葉をたくさんつけていました。子ども達と同様、健やかに育ってくれることを願います。



奉仕作業の後は、育友会役員さんがプールで、1年間にたまった木の葉を取り出したり床をこすったりしてくださいました。4日には高年生の子ども達もプール掃除を行いました。きれいになったプールにはなみなみと水が張られ、プール開きが待ち遠しいです。



例年と同様、奉仕作業に合わせて町内会の皆様が校舎前の草刈りをしてくださいました。また、5月30日にはKOMATSUの新入社員の皆様が、研修の一環としてピオトープの通路の泥止め板の設置等の環境整備をしてくださいました。ちょうど教育長の学校視察と重なり、地域連携のよさを高く評価してもらいました。

不審者の侵入に備えて



5月21日(火)、県教育委員会主催の防犯教室講習会に、育友会生活指導委員長さんと教頭が出席しました。その中で、「大阪教育大付属池田小学校事件」の際に在職していた教員による事件当時の教師の動きや現在の不審者対応、日頃の不審者対策についての講話がありました。本校では、侵入防止策として、坂を上った地点での看板の設置、訪問者の誘導線、玄関でのインターホン対応、玄関の施錠等を実施しております。また、万が一不審者が校舎に侵入した場合を想定した避難訓練、児童の防犯教室、職員の研修を小松警察署の署員の方を招聘して実施しております。今年度は6日に行いました。日頃から防犯意識を常に持ち、まずは不審者を校舎内に侵入させないようにアンテナを高くすることを職員で共有しています。

熊の目撃情報への対応として、連日の集団登下校にご協力いただきありがとうございます。子ども達と一緒に登校して下さったり、見守りをして下さったりのおかげで、子ども達は安全に登校できています。リーダーを先頭に整然と歩き、大きな声で朝のあいさつをする子ども達の姿はとても素晴らしいです。